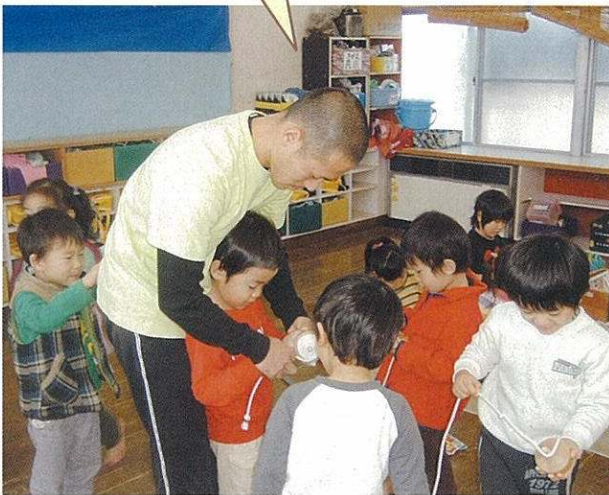


コモン

「コモン」とは、英語・フランス語で「共通の、協働の、共有の」という意味です。

第5号
2010.3

子ども大好き！毎日子どもたちから
たくさんのパワーをもらっています。



男性保育士も活躍しています
今日はみんなでコマ回し
長湫北保育園 保育士 土屋 翼さん

長久手町初の女性消防士

真剣な表情で救助訓練

長久手町消防本部 消防士 角田 真美さん



がんばる気持ちでは負けません！現場で
活躍できるよう、消防学校で訓練中です。

男女共同参画社会基本法が制定されて10年

男女共同参画社会基本法が制定されて、平成21年でちょうど10年の節目を迎えました。

長久手町では平成15年に長久手町男女共同参画プランを策定し、取り組みを進めています。そして、男女共同参画のさらなる推進を目指して、平成21年4月1日「長久手町の男女共同参画を推進する条例」を施行しました。この条例は、町民のみなさんをはじめ、事業者、教育関係者と町が協働して男女共同参画の推進に取り組むことにより、男女が自立し、尊重し合い、幸せに暮らせる社会を実現することを目的としています。

地域みなさんに愛されて走る「リニモ」をめざしています

「公共に関する仕事をしたい」という気持ちから、長久手町を走る「リニモ」の藤が丘駅で働く、愛知高速交通株式会社の雨森翔子さん。現在はリニモの運転士のライセンスを取得し、女性第1号の運転士としても活躍されています。



Q：仕事の勤務体制や内容はどのようになっていますか

A：1週間5勤2休のサイクルです。1日は日勤、あとは2日ずつの宿泊勤務です。宿泊勤務は、朝10時から翌朝10時までとなっており、仮眠も取ります。男女問わず、同じ体制で勤務しています。

仕事の内容は、1日1回以上の運転業務とお客様へのご案内や駅の清掃など、駅業務全般を行います。現在は通常業務に加えて、教導という職名で、後輩社員の育成にもあたっています。

Q：毎日の仕事の中で、やりがいを感じることは

A：毎日多くのお客様がリニモをご利用されます。その中で、窓口でお客様をご案内したときに、お客様から「ありがとう」とお声をかけていただいたり、お子様がリニモを見て、素直に喜んでくれたりする姿を見かけるとうれしく思い、やりがいを感じます。

Q：これからの目標を教えてください

A：より一層の安全運転を心がけるとともに、リニモを皆様に愛される路線にしたいと思います。後輩社員の育成においては、後輩社員が、将来的に公共交通を提供する会社の社員として、社会の中で自分達がどのような役割を果たしていけばよいか、考えられるようになってもらえればと願っています。

Q：上司の藤が丘幹事駅長岩堀清さんいわほりきよしからひとことお願いします

A：厳しい勤務体制の中で、常にお客様の安全に心がけて勤務してくれています。雨森さんは非常に勉強熱心で、後輩の社員も雨森さんを見習って成長しています。健康に留意して、日々明るく、リニモに勤務してもらいたいと思っています。



おしえて!

はじめてリニモを運転したとき、どのような気持ちでしたか?

安全運転することに必死でした。
しかし、自分が列車を操縦し、
大勢のお客様をお乗せしているのだな、
というおどろきがありました。

こんなことは知っていますか?

ファミリー・フレンドリー企業

男女ともに、仕事と家庭（育児や介護）を両立できるような様々な制度を持ち、多様でかつ柔軟な働き方を労働者が選択できるような取り組みを行う企業をいいます。

ワーク・ライフ・バランス

労働者の仕事と生活全般のバランス（調和）をとろうとする考え方。この「ライフ（生活）」の中には、子育てや家庭生活だけでなく、地域活動やボランティアなどあらゆる活動が含まれます。

事業報告1

女(ひと)と男(ひと)がきずくいい関係

～パネルディスカッションを開催しました～



「子育て」「家庭」「職場」での男女共同参画をキーワードとして、幅広い年代の4名のパネリストに、日ごろ感じていることを、みなさんの言葉でお話しいただきました。

平成21年10月18日(日)、長久手町役場西庁舎3階 公民館研修室にて、「女(ひと)と男(ひと)がきずくいい関係～男女共同参画社会をめざして～」と題して、愛知淑徳大学講師中島美幸^{なか}さんをコーディネーターにお迎えし、パネルディスカッションを行いました。

コーディネーターからは、「まだまだ若い人たちの中にも、ジェンダーにとらわれた考え方が根付いている。一歩先を歩いている大人である私たちは、「男の子」も「女の子」も、自分の個性に自信をもって、この社会で発揮できるように、励ましていく必要がある」と男女共同参画社会実現への取り組みの重要性について説明がありました。

パネルディスカッションアンケートより

～こんなことに気がつきました・こんなことを感じました～

- ・男女が平等に働いている社会だと思っていたが、実際はまだまだ差があることに気づくことができた。(男性・20代)
- ・自身の生活の中でも男女差別の意識が根強いことを改めて認識することができた。(女性・30代)
- ・男女が真に平等な社会を築くためには、根気強く積極的な意識改革をしていく必要があると実感した。(女性・40代)
- ・男女の考え方は、親が平等にしなくてはという意識で生活しなければ、子どもに受け継がれないと思った。(女性・40代)
- ・かしこまって構えるのではなく、家庭で、地域で男女が協力しあうことが大切だと考える。(男性・60代)



事業報告2

長久手町の取り組みを紹介します～子育て・家庭・職場～

「第二次長久手町男女共同参画プラン～明日へ未来へ Nプラン～」は、男女共同参画社会の実現に向けて、長久手町が平成20年3月に策定し、平成24年度までの5年間を実施期間としているプランです。

ここでは、10月のパネルディスカッションのキーワードになった「子育て」「家庭」「職場」での男女共同参画の実現をめざす取り組み状況の一部を紹介します。

	平成19年度	平成21年度	平成24年度※3
パパママ教室の夫の参加率※1	38.4%	50.0%	43.0%
親子で遊ぼう教室の開催	5回	21回	12回
ファミリーサポートセンター登録会員※2の拡大	652人	700人	1,100人
学童保育所の整備	2施設	3施設	3施設
ファミリー・フレンドリー企業	1か所	2か所	5か所

※1 初妊婦の夫の参加率

※2 育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人が会員登録し、相互援助活動を行うもの。

※3 平成24年度の数値は、プランに示されている目標値です。

男女共同参画情報コーナーを開設しました

長久手町まちづくりセンターに、男女共同参画に関する情報を提供するコーナーを設置しました。

長久手町が発行する男女共同参画情報誌「コモン」のバックナンバーをはじめ、様々な機関の情報誌、講演会の案内、参考図書などを展示・配布しています。

☆みなさんぜひお立ち寄りください☆



長久手町まちづくりセンターのご案内



まちづくりセンターアクセスMAP

まちづくりセンターは、町民のみなさんのまちづくりを目的とした活動を支援し、交流の拠点となる施設です。

所在地 長久手町武蔵塚101番地3
 開館時間 平日・土曜日（午前9時から午後9時まで）
 日曜・祝日（午前9時から午後5時まで）
 休館日 月曜日（ただし月曜日が祝日の場合は次の平日が休館）・年末年始
 駐車場 19台（うち身障者用2台）
 連絡先 電話：0561-64-6400

ポスター掲示板
チラシコーナーあり

パソコンあり
（インターネット）

自販機（飲み物）
もあるよ！

各種相談窓口

ドメスティック・バイオレンス DV

女性悩みごと相談（要予約）（長久手町：福祉課）

TEL 63-1111(代)

女性相談センター（愛知県）

面接相談 TEL 052-913-1101

電話相談 TEL 052-913-3300

DV相談ナビ（相談機関電話番号案内サービス：運営 内閣府）

TEL 0570-0-55210

子育て相談、虐待等相談・通告の窓口

長久手町子育て相談Nチャンネル TEL 63-9500

児童相談所全国共通ダイヤル TEL 0570-064-000

健康相談

長久手町保健センター TEL 63-3300



※個人情報の取り扱いには、十分配慮します。

編集 長久手町男女共同参画審議会

発行 2010(平成22)年3月

長久手町役場 まちづくり協働課

〒480-1196

愛知県愛知郡長久手町大字岩作字城の内60番地1

TEL 0561-63-1111(代)

HP <http://www.town.nagakute.aichi.jp>

編集後記

第5号では、さまざまな分野で活躍している「身近な人たち」を写真と併せて紹介しました。写真で登場していただくことで誌面がぱっと明るくなり、生き生きとした雰囲気になりました。今後も、この「コモン」がより多くの方の目にとまるように、工夫を重ねていきたいと思ひます。(Y)